

**FUJITEC**

証券コード:6406

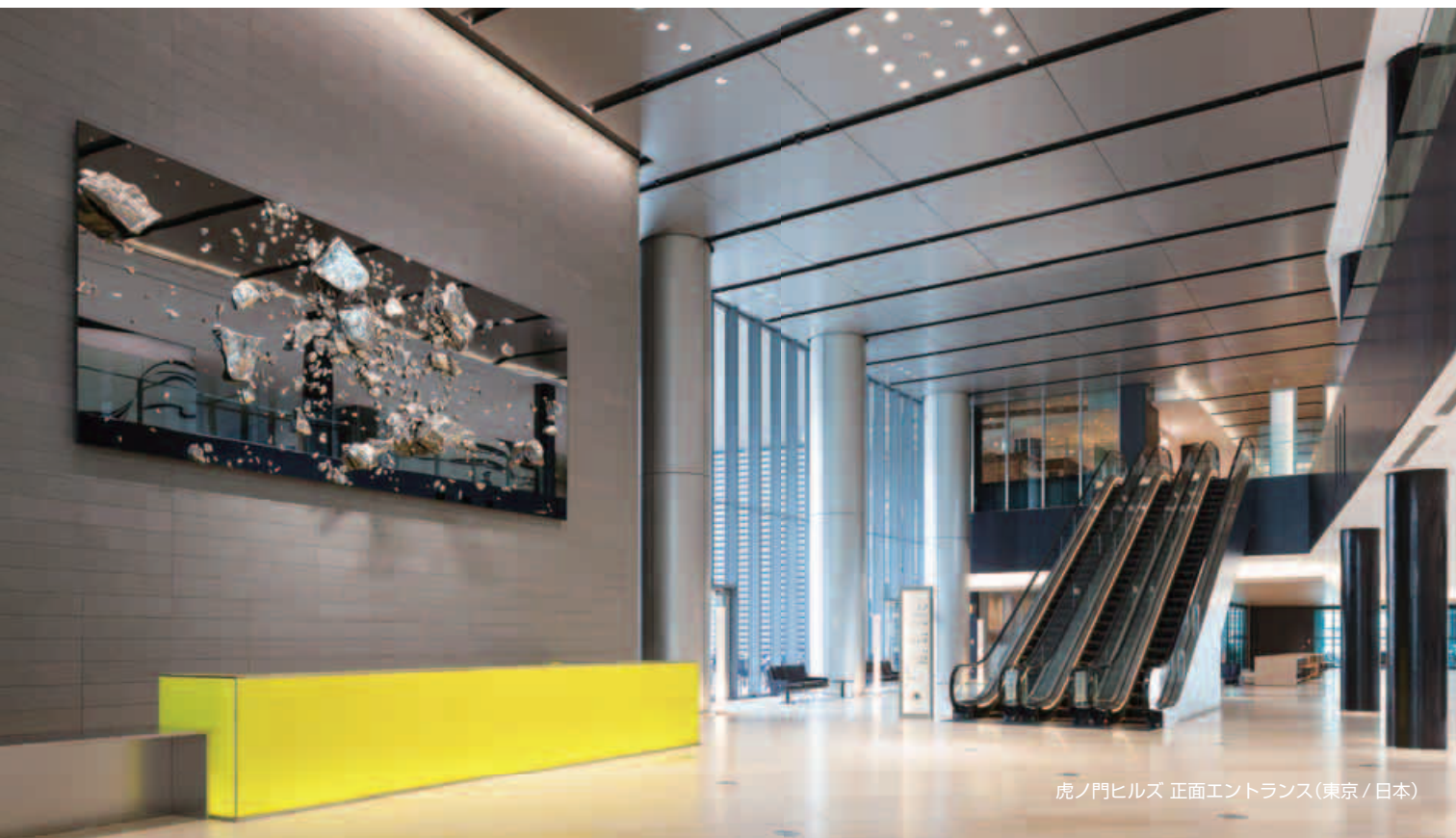
フジテック株式会社 第68期

# 中間報告書

2014年4月1日～2014年9月30日

# Grow Together!

Yes, Fujitec Can



虎ノ門ヒルズ 正面エントランス(東京 / 日本)

## 株主の皆様へ

### 目標達成に向け全社一丸で取り組みます

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当社事業へのご理解とともに、厚いご支援を賜り心より感謝いたします。ここに第68期中間期(2014年4月1日～9月30日)の連結業績と、当社を取り巻く事業環境についてご報告いたします。

代表取締役社長 内山 高一



### 国内昇降機需要が拡大

当社を取り巻く事業環境は、中国景気の減速が見られたことに加え、その他のアジア各国でも景気の回復が足踏み状態になりました。一方、欧米の景気は緩やかな回復となりました。日本では消費税率引き上げにともなう駆け込み需要の反動減があったものの緩やかな回復基調になりました。このような状況の下、国内の昇降機市場は、首都圏を中心にした再開発計画の進行による建設意欲の高まりから、需要が拡大しました。一方、グローバルでは、新興国需要が堅調に推移したことから、安定した市場環境となりました。

### 過去最高の売上・利益

当社の第68期連結中間業績は売上・営業利益・経常利益・四半期純利益ともに過去最高となりました。地域別にみますと、日本では首都圏を中心に新設事業の売上拡大に加えて、アフターマーケット事業の利益増が寄与しました。また、中国を中心にした東アジアでは新設事業が伸長しました。南アジアではアセアン地域の販売が拡大したことから増収となったものの、新設工事原価の増加から減益となりました。北米は据付コストの増加が響き、厳しい状況となりました。欧州では管理費の見直しから、赤字の縮小が進みました。

### 株主の皆様へ

中間期の業績を踏まえ配当金は1株当たり、前年同期比3円増額の12円とさせて頂きました。当期は従来の中期経営計画最終年度目標であった売上高1,600億円、営業利益130億円を今期で達成するため、全社一丸となって取り組んでおります。引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## CONTENTS

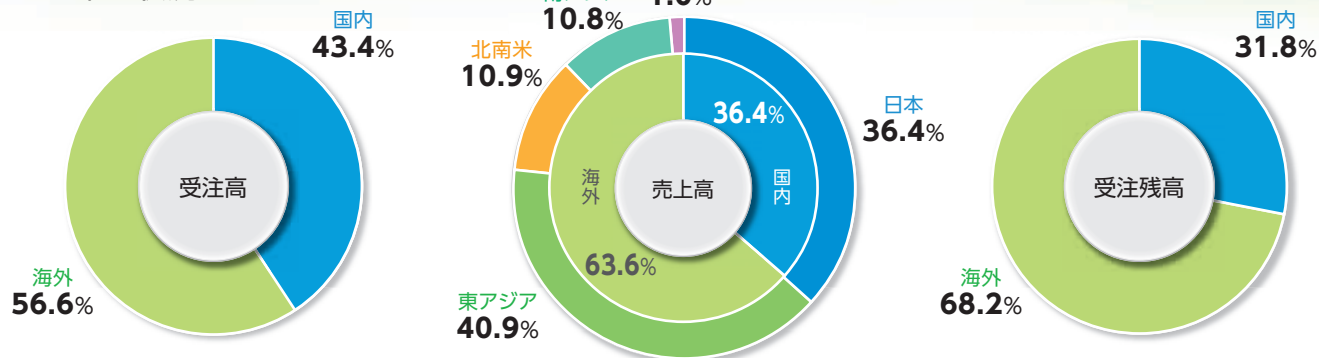
|           |    |
|-----------|----|
| 株主の皆様へ    | 1  |
| 連結決算情報 I  | 2  |
| 主な活動概況    | 3  |
| トピックス     | 5  |
| CSR       | 6  |
| 連結決算情報 II | 7  |
| 株式の状況     | 9  |
| 企業データ     | 10 |

## cover story

東京・港区に建つオフィス・住宅・ホテル・商業施設・カンファレンスからなる超高層複合タワー“虎ノ門ヒルズ”では、フジテックの昇降機が活躍しています。

# 連結決算情報 I (2014年4月1日~2014年9月30日)

## 営業の状況



## 業績の推移



フジテックのエレベータ・エスカレータはグローバルブランドとして、世界各地で受注・納入が相次いでいます。今後も“安全・安心”を最優先にフジテックブランドの成長のため、技術力と顧客満足の向上に努めます。



望京SOHO (中国)

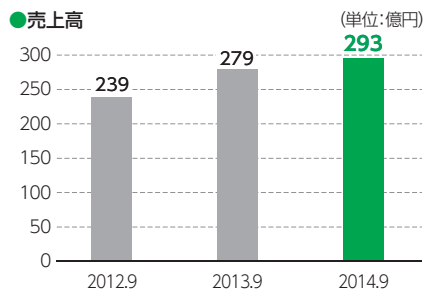
## フジテックブランドのさらなる成長を目指して

### 日本

首都圏の再開発計画の増加から新設事業の受注が好調でした。都内では銀座エリアの再開発計画“(仮称)銀座六丁目10地区第一種市街地再開発事業”向けのエレベータ・エスカレータ計76台を受注。6月にオープンした都内の新ランドマーク“虎ノ門ヒルズ”には、エレベータ・エスカレータ計44台を納入しました。大阪では大型複合施設“(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業”向けのエレベータ・エスカレータ計65台を受注しました。



虎ノ門ヒルズ(東京)

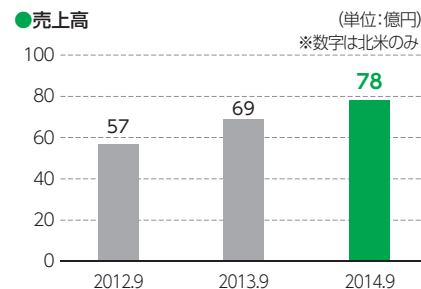


### 北南米

北米は住宅向けを中心に新設受注と完成が続きました。米国のニューヨーク州では複合高層ビル“カーネギー57”にエレベータ20台を納入。オハイオ州では住宅施設“OSU NRDT プロジェクト”のエレベータ25台を受注しました。一方、南米ではアルゼンチンのブエノスアイレスで、オフィスビル“ガリシア銀行グリーントワー”向けにエレベータ10台を受注しました。



カーネギー 57 (米国)



## 東アジア

東アジアは中国を中心に新設物件の完成が相次ぎました。北京では大型複合施設“望京SOHO”が完成し、エレベータ・エスカレータ計142台を納入。同じく中国・瀋陽の複合施設“瀋陽裕景センター”でエレベータ・エスカレータ計43台を納入しました。一方、香港では、空港跡地に建設される小児病院“香港小児医療センター”のエレベータ・エスカレータ計56台を受注しました。

## 南アジア

南アジアは各国で受注が増加し、注目物件への納入も果たしました。ベトナムではホーチミンにオープンした商業施設“イオンモールタンフーセラドン”にエスカレータ・オートウォーク計20台を納入。インドでは、大規模住宅の受注が相次いだほか、マンガロールの商業施設“ザ・フォーラム・フィザ・モール”にエスカレータ・オートウォーク計20台を納入しました。

## 欧州・中東

中東はサウジアラビア、UAEでの受注が相次ぎました。UAEのシャルジャでは商業複合施設“シャルジャ・モール”向けのエレベータ・エスカレータ計55台を受注。カタールのドーハでは医療施設“ハマド・メディカル・センター”にエレベータ・エスカレータ計44台を納入しました。今後もさらなる受注の拡大を目指します。



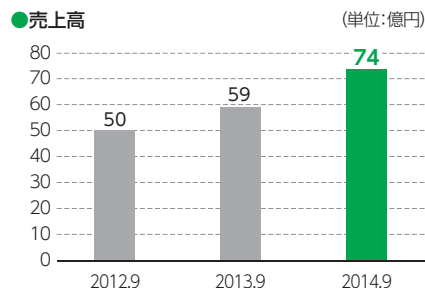
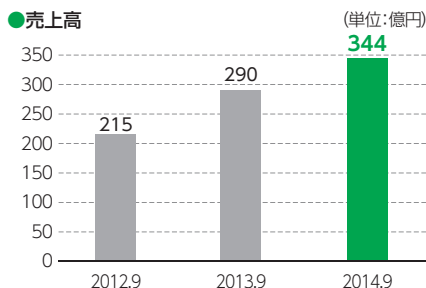
香港小児医療センター(香港)



イオンモールタンフーセラドン(ベトナム)



シャルジャ・モール(UAE)



※売上高のグラフ数値は、調整前の数字です。

### 第3回 全国据付・改修 技能競技大会を開催

2014年5月29、30日の両日、「第3回 全国据付・改修技能競技大会」を開催しました。大会の目的はフィールド部門の技術力向上。全国から予選を勝ち抜いた精鋭が、日頃培ってきた技術を競い合いました。競技は2人1組のペア。7種目の合計得点で順位を決定します。競技は技術・実技だけでなく、筆記競技やお客様との折衝を意識した面談競技も取り入れ、幅広い能力を問うものとなっています。この取り組みを通し、個々の技術の向上を図り、お客様により高い“安全・安心”をご提供していきます。



### 中国の国際展示会に出展

「2014年 中国国際エレベーター・エスカレーター展」が2014年5月13～16日にかけて中国・広州で開かれました。フジテック・グループからは華昇フジテック、上海華昇フジテック、上海RDセンター、上海調達センターの4社が出展。会場では今年3月に竣工した華昇フジテックのエレベーター研究塔“翔雲塔”を紹介したほか、技術力の高さをアピールしました。

## 消防署・自衛隊向けに エレベータ研修を実施



地震などの天災でエレベータの閉じ込めが起こった際の救出方法などについて学ぶ研修を、大阪府茨木市の消防署および伊丹駐屯地の陸上自衛隊向けに実施しました。2日間で2回実施し、約50名が参加。研修では、エレベータの基本的な仕組みや乗場ドアの解錠方法について解説後、当社の研修施設にあるエレベータの実機で閉じ込め救出の実習を行いました。今後も外部向け研修は継続します。

## 文化芸術活動を支援



辻井伸行氏



加古隆氏



レ・フレール(斎藤守也氏・斎藤圭土氏)

フジテックは人気ピアニストの辻井伸行氏、加古隆氏、レ・フレール(斎藤守也氏・斎藤圭土氏)の3組を迎えたピアノコンサート「THE PIANIST～コンポーザー ピアニスト フェスティバル2014～」に特別協賛しました。コンサートは8月23日から9月3日の間に全国7都市で9公演を開催。延べ約18,000人が感動と興奮のステージに酔いしれました。今後も文化芸術活動を支援します。

## 連結決算情報 II

(単位:百万円)

### ▶ 連結貸借対照表

|               | 2014年3月31日現在 | 2014年9月30日現在 |
|---------------|--------------|--------------|
| <b>●資産の部</b>  |              |              |
| 流動資産          | 111,271      | 112,757      |
| 固定資産          | 42,993       | 44,535       |
| 有形固定資産        | 29,982       | 30,062       |
| 無形固定資産        | 3,876        | 3,708        |
| 投資その他の資産      | 9,135        | 10,763       |
| 資産合計          | 154,265      | 157,292      |
| <b>●負債の部</b>  |              |              |
| 流動負債          | 54,348       | 57,132       |
| 固定負債          | 6,414        | 3,852        |
| 負債合計          | 60,763       | 60,985       |
| <b>●純資産の部</b> |              |              |
| 株主資本          | 93,427       | 97,437       |
| 新株予約権         | 36           | 56           |
| その他の包括利益累計額   | △8,857       | △10,311      |
| 少数株主持分        | 8,895        | 9,124        |
| 純資産合計         | 93,501       | 96,306       |
| 負債・純資産合計      | 154,265      | 157,292      |

#### ポイント①：流動資産

流動資産は前連結会計年度末比14億8,500万円増加しました。これは主に「現金及び預金」が29億600万円増加したことによります。

#### ポイント②：流動負債

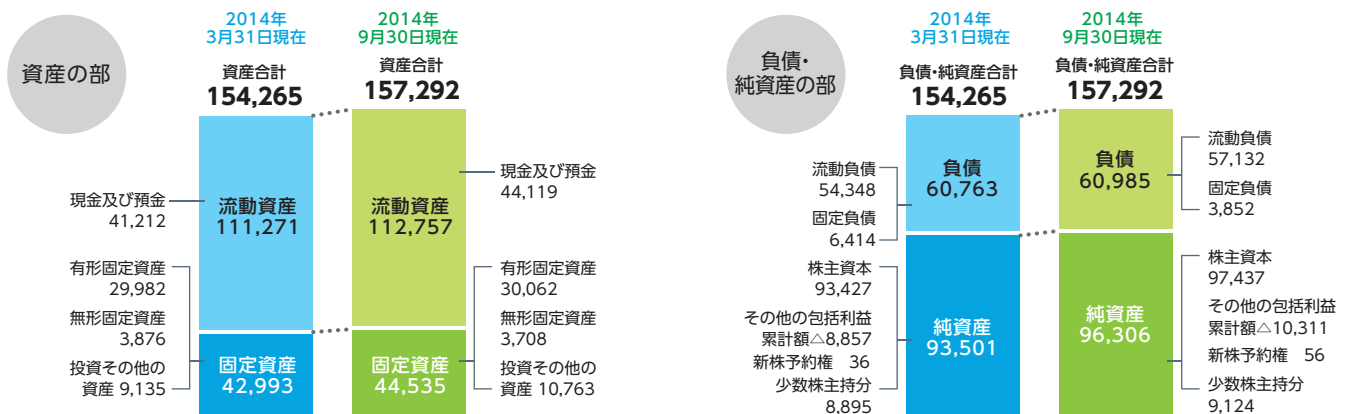
流動負債は前連結会計年度末比27億8,400万円増加しました。これは主に「前受金」が39億3,200万円増加したためです。

#### ポイント③：株主資本

株主資本は前連結会計年度末比40億1,000万円増加しました。これは「利益剰余金」が39億3,300万円増加したことによります。

### 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



(注1) 連結子会社は18社であり、持分法適用会社はありません。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。



(単位:百万円)

## ▶ 連結損益計算書

2014年3月期 第2四半期  
2013年4月1日～2013年9月30日

2015年3月期 第2四半期  
2014年4月1日～2014年9月30日

|                 |        |        |
|-----------------|--------|--------|
| 売上高             | 65,622 | 73,976 |
| 売上原価            | 51,433 | 58,217 |
| 売上総利益           | 14,189 | 15,758 |
| 販売費及び一般管理費      | 9,135  | 10,483 |
| 営業利益            | 5,053  | 5,275  |
| 営業外収益           | 656    | 789    |
| 営業外費用           | 91     | 158    |
| 経常利益            | 5,618  | 5,906  |
| 特別利益            | 0      | 84     |
| 特別損失            | 153    | 23     |
| 税金等調整前四半期純利益    | 5,465  | 5,967  |
| 法人税、住民税及び事業税    | 2,106  | 1,719  |
| 法人税等調整額         | △497   | 34     |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 3,856  | 4,213  |
| 少数株主利益          | 864    | 879    |
| 四半期純利益          | 2,992  | 3,333  |

### ポイント①：売上高

売上高は前年同期比83億5,300万円の増収になりました。主な要因は日本・南アジア・東アジアでの増収に加え、為替相場の円安が影響したことにあります。

### ポイント②：経常利益

経常利益は前年同期比2億8,700万円の増益になりました。これは営業利益の増益に加え、金融収支の増加によるものです。

### ポイント③：四半期純利益

四半期純利益は前年同期比3億4,100万円の増益になりました。これは税金費用が前年同期比1億4,500万円増加した一方、特別損益が2億1,400万円増加したことにあります。

## 連結損益計算書の概要

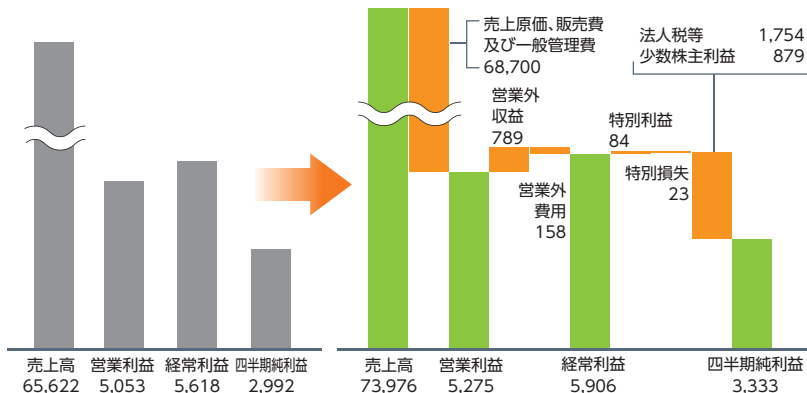
(単位:百万円)

2014年3月期 第2四半期

(2013年4月1日～2013年9月30日)

2015年3月期 第2四半期

(2014年4月1日～2014年9月30日)



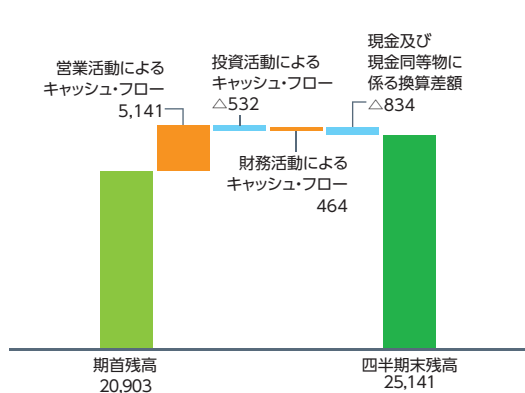
## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

2015年3月期 第2四半期

(2014年4月1日～2014年9月30日)

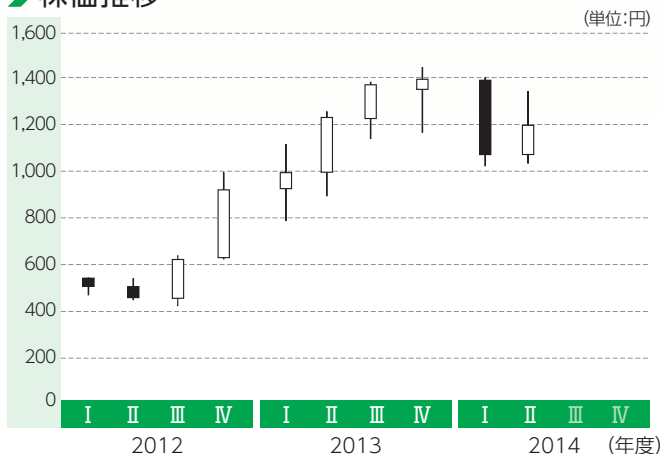
■ 資金の増加 ■ 資金の減少



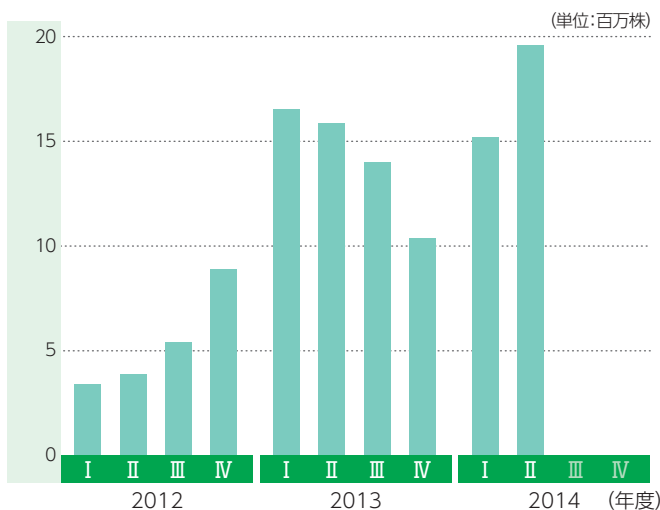
## 株式の状況

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行済株式の総数 | 93,767,317株 |
| 株主数      | 3,610名      |
| 上場証券取引所  | 東京証券取引所     |

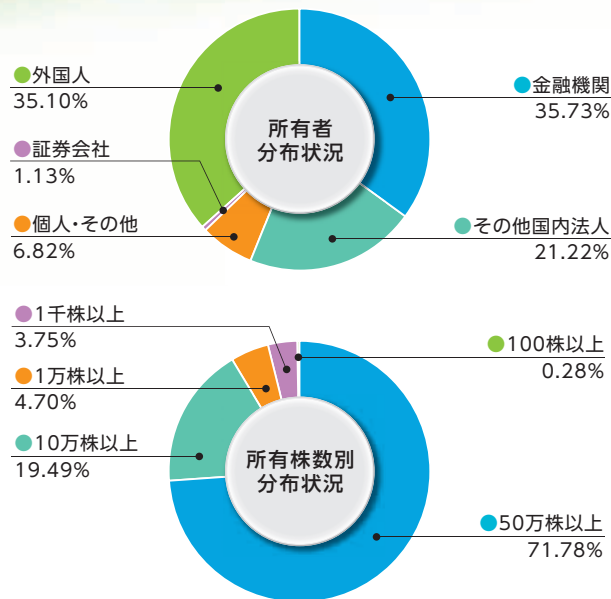
### ▶ 株価推移



### ▶ 出来高推移



### ▶ 所有者分布状況・所有株数別分布状況



### ▶ 大株主

| 株主名                           | 持株数(百株) | 持株比率(%) |
|-------------------------------|---------|---------|
| 1. CGMI-CLIENT SAFEKEEP 418   | 137,520 | 14.69   |
| 2. 株式会社ウチヤマ・インターナショナル         | 90,990  | 9.72    |
| 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)    | 60,295  | 6.44    |
| 4. 富士電機株式会社                   | 50,892  | 5.43    |
| 5. 株式会社りそな銀行                  | 42,036  | 4.49    |
| 6. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)  | 37,817  | 4.04    |
| 7. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4) | 30,705  | 3.28    |
| 8. エムエルピーエフエス カストディー アカウント    | 24,401  | 2.60    |
| 9. 株式会社みずほ銀行                  | 19,892  | 2.12    |
| 10. 株式会社三菱東京UFJ銀行             | 16,638  | 1.77    |

(注1) 持株比率は2014年9月30日現在の発行済株式総数である93,767,317株から自己株式214,669株を除いた93,552,648株を基準に計算しています。

(注2) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)には、従業員持株会支援信託ESOP791,300株が含まれています。

## 企業データ

### ▶ 会社の概況

設立 1948年2月9日  
 資本金 125億3,393万円 (2014年9月30日現在)

### ▶ フジテック・グループ

|      |            |  |
|------|------------|--|
| 日本   | 本社 ビッグウイング | 滋賀県彦根市宮田町591-1<br>TEL(0749)30-7111                               |
|      | 東京本社       | 東京都港区三田3丁目9-6<br>TEL(03)4330-8200                                |
| 北米   | アメリカ       | FUJITEC AMERICA, INC.  |
|      | カナダ        | FUJITEC CANADA, INC.   |
|      | グアム        | FUJITEC PACIFIC, INC.  |
| 南米   | ベネズエラ      | FUJITEC VENEZUELA C.A.   |
|      | アルゼンチン     | FUJITEC ARGENTINA S.A.   |
|      | ウルグアイ      | FUJITEC URUGUAY S.A.   |
| 欧州   | ドイツ        | FUJITEC DEUTSCHLAND GmbH   |
|      | イギリス       | FUJITEC UK LTD.  |
| 中東   | サウジアラビア    | FUJITEC SAUDI ARABIA CO., LTD.                                   |
|      | エジプト       | FUJITEC EGYPT CO., LTD.  |
|      | アラブ首長国連邦   | FUJITEC UAE  |
| 南アジア | シンガポール     | FUJITEC SINGAPORE CORPN. LTD.                                    |
|      | フィリピン      | FUJITEC, INC.  |
|      | マレーシア      | FUJITEC (MALAYSIA) SDN. BHD.                                     |
|      | インドネシア     | P.T. FUJITEC INDONESIA   |
|      | インド        | FUJITEC INDIA PRIVATE LTD.                                       |
|      | ベトナム       | FUJITEC VIETNAM CO., LTD.  |
|      | タイ         | FUJITEC (THAILAND) CO., LTD.                                     |
| 東アジア | 香港         | FUJITEC (HK) CO., LTD.   |
|      | 台湾         | 富士達股份有限公司  |
|      | 韓国         | FUJITEC KOREA CO., LTD.  |
|      | 中国         | 華昇富士達電梯有限公司<br>上海華昇富士達扶梯有限公司<br>富士達電梯配件(上海)有限公司<br>上海富士達電梯研発有限公司 |

### ▶ 役員

|     |          |               |
|-----|----------|---------------|
| 取締役 | 代表取締役社長  | 内山 高一         |
|     | 代表取締役副社長 | 関口 岩太郎        |
|     | 取締役      | ナラヤナピレー・スグマラン |
|     | 取締役      | 岡田 隆夫         |
|     | 取締役      | 重兼 壽夫         |
|     | 取締役      | 花川 泰雄         |
|     | 取締役      | 佐伯 照道         |
| 監査役 | 常勤監査役    | 野木 正彦         |
|     | 常勤監査役    | 石川 賢一         |
|     | 監査役      | 北川 由雄         |
|     | 監査役      | 中野 正信         |

### ▶ 執行役員

|         |                |
|---------|----------------|
| 執行役員社長  | 内山 高一*         |
| 執行役員副社長 | 関口 岩太郎*        |
| 専務執行役員  | ナラヤナピレー・スグマラン* |
| 専務執行役員  | 岡田 隆夫*         |
| 常務執行役員  | 津山 圭二          |
| 常務執行役員  | 奥田 勝次          |
| 常務執行役員  | 加藤 義一          |
| 常務執行役員  | 浅野 隆史          |
| 執行役員    | 梶田 順司          |
| 執行役員    | 井上 治男          |
| 執行役員    | 多川 正弘          |
| 執行役員    | 原田 政佳          |
| 執行役員    | 内山 泰行          |
| 執行役員    | 筒井 邦彦          |
| 執行役員    | 坂本 晴彦          |
| 執行役員    | 宇都宮 靖雄         |
| 執行役員    | 伊豆原 久男         |
| 執行役員    | 早瀬 昭彦          |
| 執行役員    | 土畑 雅志          |
| 執行役員    | 中川 泰毅          |

\*は兼務しています。(2014年9月30日現在)

## ■株式についてのご案内

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日  
中間配当：毎年9月30日

公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載することといたします。  
ホームページアドレス：<http://www.fujitec.co.jp/koukoku/>

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内1丁目4-1 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

## ■軽減税率廃止に関するご案内

2014年1月1日から上場株式等の配当等に係る10%軽減税率(所得税7%・住民税3%)は廃止され、本来の税率20%(所得税15%・住民税5%)になりました。

「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」の施行に伴い、2013年1月1日から2037年12月31日までの間に支払われる配当金につきましては、その所得税額に2.1%を乗じた額が「復興特別所得税」として追加課税されています。

【個人株主様への配当金に対する源泉徴収税率】

|                             | 所 得 税 | 復興特別所得税 | 住 民 税 | 合 計            |
|-----------------------------|-------|---------|-------|----------------|
| 2014年 1月 1日～<br>2037年12月31日 | 15%   | 0.315%* | 5%    | <b>20.315%</b> |
| 2038年 1月 1日～                | 15%   | —       | 5%    | <b>20%</b>     |

※15%×復興特別所得税率2.1%=0.315%

### ●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただきます。

※確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

# フジテック株式会社